

# 子どもたちを守るために、 大人と一緒に考えましょう！



スマートフォンや携帯電話、デジタル音楽プレイヤーやゲーム機は、インターネットに接続することができる便利な機器です。しかし、間違った利用の仕方は、トラブルを起こしたり、長時間の利用により健康被害を受けるおそれもあります。

## 子どもたちを、インターネットの被害者にも、加害者にもさせないため

- 1 フィルタリングで、子どもを危険なことから、守りましょう。
- 2 利用状況を把握、管理し、子どもの様子を確認しましょう。
- 3 子どもが不安や悩みを抱え込まず、保護者が良き理解者、相談相手になり、心の支えになりましょう。

### 1 ネットいじめ

ネットいじめは、簡単に正体を隠すことができると考えられがちですが、裁判所に情報開示請求（訴訟）をしたり、警察に告訴することにより、IPアドレスから、書き込んだ個人または契約者を割り出し、特定できることもあります。

※弁護士に手続き等を依頼。

### 2 個人情報の流出

ネット上に書き込んだ個人情報は、インターネットを使って誰でも簡単に見ることができます。（ゲーム機含む）

一度送信したメッセージや画像は簡単にコピーされ、世界中に発信されることがあります。あわてて削除しても、完全に削除することは不可能です。

### 3 ネット依存と生活習慣

正しい生活リズムをつくる基本は睡眠です。睡眠は脳を育てる重要な働きがあります。睡眠時間をしっかりととっている子どもや、インターネットやスマホ、ゲーム等の利用時間を保護者が管理している子どもは、長時間利用の子どもと比較した結果、勉強した効果が打ち消されないようです。

#### ～心配なときは～

『子どものSOSサイン』を受け止め、子どもに何があっても、（あなたのことを）『助ける!』『守る!』ということを伝えましょう。

～ 普段から、家族とのコミュニケーションを大切にしましょう ～

# 子どもを見守るために

子どもたちが利用することが多い、無料通話アプリ『LINE』の利用状況を見守るソフト（アプリ）を紹介します。

なお、これらのソフト（アプリ）は有料となっております。

## 1 LINEのトーク内容等を見守るアプリ

iPhone版とAndroid版の2種類あり、それぞれLINEのトーク内容を確認することができるソフト（アプリ）です。トーク内容だけではなく、撮影した画像や動画、通話履歴やGPS位置情報も受信できるなど、子どもを守るために必要な機能が多数搭載されています。利用する際は、親子でしっかりと話し合っ、子どもが納得した上で利用することが必要です

### (1) iPhoneのLINEトークを確認

iPhoneのバックアップデータから、LINEのトーク履歴を確認することができます。

(公式サイト：<http://iphone-analyzer.com/>)

### (2) Android端末のLINEを確認

Android端末にアプリをインストールしておけば、パソコンからLINEのトーク内容を確認することができます。

(公式サイト：<http://android-analyzer.com/>)

## 2 いじめや犯罪に関するキーワードが使われた場合、警報が伝わるアプリ

子どものスマートフォンやSNSアカウントへのデータアクセスを子ども自身に許可してもらうことでデータの自動収集・分析を行い、いじめや犯罪に関係しそうな「キーワード」が含まれている場合、アラートで保護者に伝えるというサービス。子どもとしっかり話し合い、子どもが納得した上で導入することが必要です。 ※Android端末のみ対応

(公式サイト：<https://www.filli.net/>)